

社会資本整備総合計画（水の安全・安心基盤整備）

計画の名称	1 狩野川流域の地域が一体となり、下水道利用の推進															
計画の期間	平成22年度～平成25年度（4年間）					交付対象	裾野市									
計画の目標	下水道を完備することにより、河川や水路の浄化を促進し、衛生的な市民生活の確保を図る。															
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> 整備面積を317.9ha(H21年度末)から360ha(H25年度末)に拡大 下水道処理人口普及率を31.8%(H22年度当初)から33.5%(H25年度末)に増加 															
定量的指標の定義及び算定式									定量的指標の現況値及び目標値			備考				
									当初現況値	中間目標値	最終目標値					
									(H22当初)	(H23末)	(H25末)					
	事業計画区域内で、下水道の供用が開始された整備面積								317.9ha	340ha	360ha					
	下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口(人)／総人口(人)								31.8%	32.6%	33.5%					
全体事業費	合計(A+B+C)	1,385百万円	A	1,130百万円	B	百万円	C	255百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)	18.40%						
交付対象事業																
A 下水道事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間				全体事業費(百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25		
1-A-1	下水道	一般	裾野市	直接	裾野市	汚水	新設	狩野川流域下水道西部処理区管渠整備(未普及解消)	VU管φ200mm L=6,000m	裾野市					1,130	
											合計					
B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間				全体事業費(百万円)	備考	
										H22	H23	H24	H25			
1-B-1																
											合計					
C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間				全体事業費(百万円)	備考	
										H22	H23	H24	H25			
1-C-1	下水道	一般	裾野市	直接	裾野市	新設	狩野川流域下水道西部処理区末端管路整備	VU管φ200mm L=1,200m	裾野市					255		
											合計					
番号	一体的に実施することにより期待される効果															
1-C-1	基幹事業である幹線と接続した枝線整備を一体的に行うことにより、下水道の供用が可能な地域を広げて、下水道の更なる普及を図る。															